

第9節 集団投資スキーム持分の販売・運用状況について

集団投資スキームとは、金融商品取引法第2条第2項第5号、6号に基づく権利を有する者から金銭を集め、何らかの事業・投資を行い、収益を出資者に分配する仕組みのこと。

金融商品取引業者及び適格機関投資家等特例業務届出者等における集団投資スキーム持分の販売・運用状況は、販売額11兆511億円、運用額81兆353億円となっている（2024年度中に決算期が到来した業者の事業報告書を基に集計）。（資料1参照）

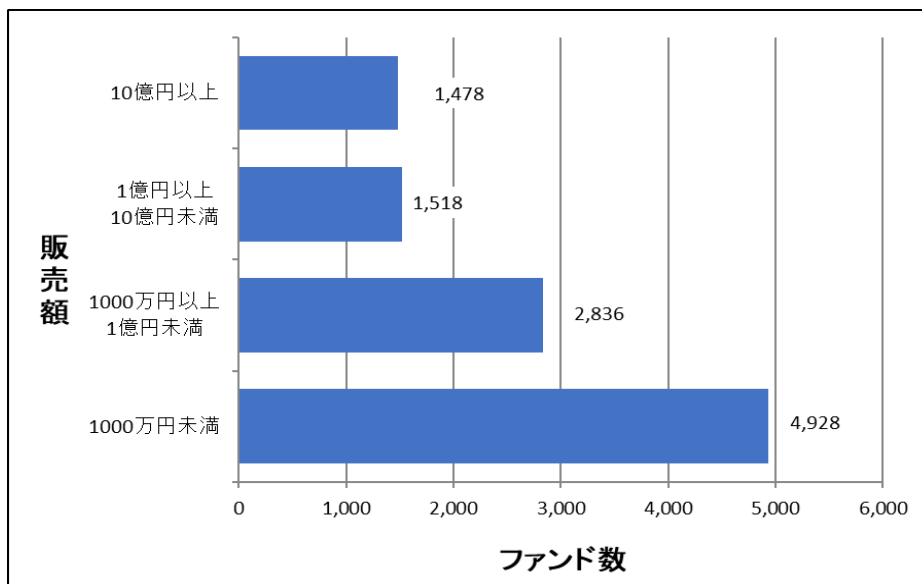
(資料1)

集団投資スキーム持分の販売・運用状況について

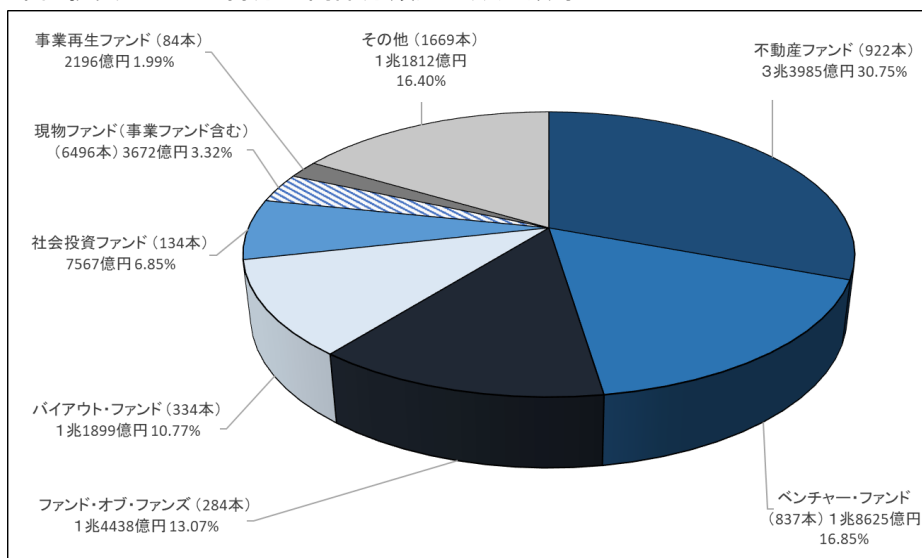
○ 集団投資スキーム持分の本数・販売額・運用財産額

	集団投資スキーム持分	
		うちプロ向けファンド
販売本数	10,760本	2,475本
販売額合計	11兆511億円	7兆4,857億円
運用本数	15,776本	5,283本
運用財産額合計	81兆353億円	65兆8,330億円

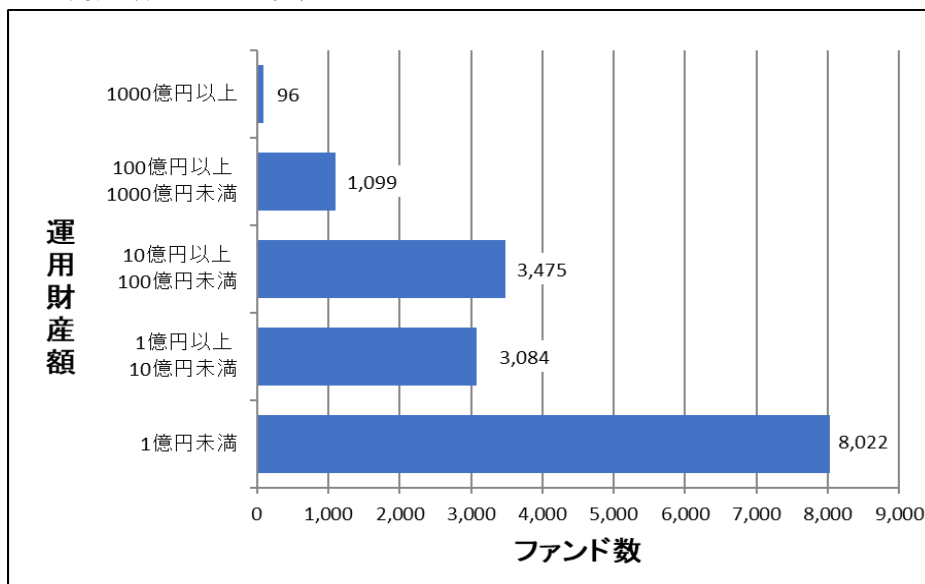
○ 販売額別ファンド本数



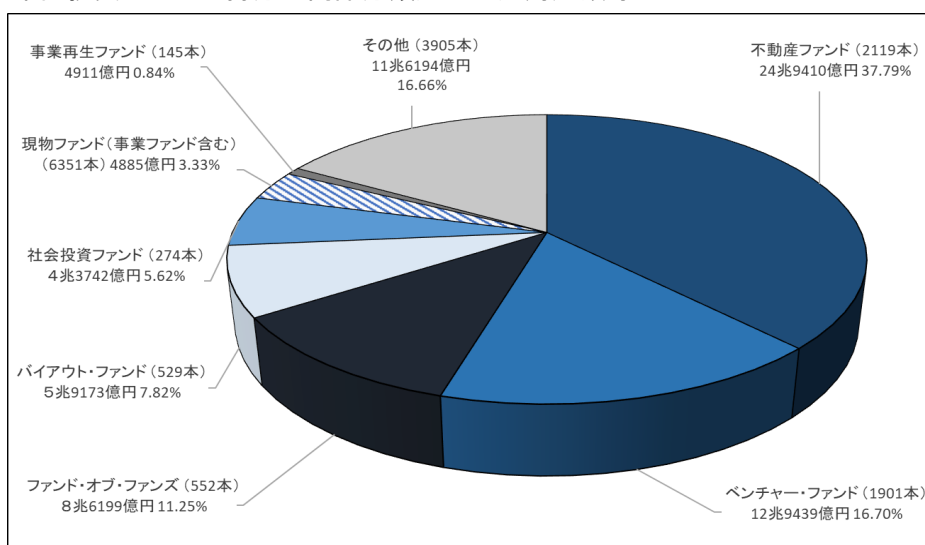
○ 集団投資スキーム持分の商品分類別の販売額等



○ 運用財産額別ファンド本数



○ 集団投資スキーム持分の商品分類別の運用財産額等



○ プロ向けファンドの商品分類別の運用財産額等

